

2012年度 第19回の整数論セミナー

日時：2012年10月26日（金）16:30～18:00

場所：〒169-8555 東京都新宿区大久保3-4-1
早稲田大学西早稲田キャンパス（旧・大久保キャンパス）
61号館4階413室（61-413）

講演者：野村 次郎（慶應義塾大学）

タイトル：非可換 Brumer 予想と非可換 Brumer-Stark 予想

アブストラクト：

K/k を代数体の有限次ガロワ拡大， G をそのガロワ群とする．

G がアーベル群となる場合には，Brumer 予想，Brumer-Stark 予想と呼ばれる L -関数の特殊値とイデアル類群との関係に関する予想が知られていたが，近年，Andreas Nickel によって一般の非可換拡大に対しても同様の予想が定式化された（非可換 Brumer 予想，非可換 Brumer-Stark 予想）．

本講演では，Nickel によって定式化された非可換拡大に対する予想の定式化を行い，これまでに知られている結果を紹介する．

また，ガロワ群が位数 $4p$ の二面体群又は位数 2 冪の一般四元数群である場合に得られた結果を紹介する．